

[様式第3号]

資料提供年月日	令和2年3月24日	
問い合わせ先	課名	消防局 警防課
	電話	直通 234-1197 内線 3773
担当者	職名・氏名	担当課長 植松謙二
	職名・氏名	担当課長 吉崎靖也

広 報 連 絡

<市長定例記者会見資料>

- 件名 中国地方初の「特別消火隊」の発隊について
- 日時 (1) 発隊・運用開始 令和2年4月1日(水) 8時30分
(2) 発隊式
令和2年3月27日(金) 9時30分～10時30分
※ 雨天決行
- 場所 岡山市消防教育訓練センター(岡山市中区桑野116-3)
- 主催 岡山市消防局(局長 ひがしやまゆきまさ 東山幸生)
- 趣旨 近年、耐火建物をはじめ気密性の高い建築物の増加等に伴い、火災の様態は複雑・多様化、大規模化し、消火活動にあっても困難性、危険性が高まっており、高度な消火技術が求められています。
このような状況から、当局では、高機能な装備・資機材と消火活動に関する高度な知識・技術を有する隊員で構成する「特別消火隊」を北消防署番町分署に配置し、4月1日から運用を開始します。
これは中国地方で初となるもので、3月27日、運用開始に先立って発隊式を行います。
- 発隊式 (1) 式典(隊員点呼、部隊章の貸与、局長訓示など)
(2) 訓練展示(特別消火隊による消防訓練)
- 備考 裏面「特別消火隊の発隊と運用について」参照

特別消火隊の発隊と運用について

発 隊

(発 隊 式) 令和2年3月27日 9時30分～10時30分 消防教育訓練センター
(運用開始日) 令和2年4月1日 8時30分～ 北消防署 番町分署

発隊の背景

- ・ 災害の複雑多様化・大規模化 ⇒ 高度な消火技術
- ・ 団塊世代の大量退職による消火活動能力低下 ⇒ 消火活動能力の向上
- ・ 消火活動技術指導者不足 ⇒ 指導者(小隊長)の育成

不可欠

特別消火隊とは

火災現場で迅速かつ効果的に高度な消火活動を推進する専門的な精鋭部隊

早期消火による被害軽減 = 安全安心な街づくりへの貢献

隊 の 編 成

(車両) 既存のポンプ車、タンク車及びブローカー車(北署から転配予定)3台を運用予定
(隊員) ①警防技術指導員、②警防技術支援員に指定された職員及び局長推薦者
で構成し、隊長は消防局長が任命

※ ①②: 局内で実施した筆記及び実技試験に合格したもの

出 動 範 囲

番町分署の管轄内及び現場最高指揮者等が必要と判断し要請した場合は消防局管内全域

高度な消火技術とは

①ウォーターカッターによるミスト消火戦術

②ブローカーによる加圧排煙戦術

③圧縮空気発泡装置による泡消火戦術

